

モニタリングの対象期間  
H29.4.1~H30.3.31

# モニタリング結果の概要

1	施設名	松山市まちなか子育て・市民交流センター		施設数	1	4	評価区分	担当課	指定管理者			
	指定管理者	まちづくりコンソーシアム				施設利用状況	3	3				
2	主な業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の運営・イベント企画に関する業務(保育・託児業務を除く)</li> <li>多目的交流スペース等の使用受付・許可、使用料の徴収に関する業務</li> <li>多目的交流スペース等の維持管理に関する業務</li> </ul>				管理状況	職員配置	4	3			
		コスト削減	3	3								
		収益	4	4								
		設備等管理	3	3								
		危機管理	3	3								
3	事業収支	(千円)		利用者数	5 サービス向上のための取組(実績)							
		コスト	収益		H27年度	施設内の休憩所のテーブル・イスの増加、キッズスペースのおもちゃの増加、きらりんとのベビーカー・車椅子の相互貸出を実施し、利用者の利便性向上を図っている。						
3	事業収支	コスト	収益	H27年度	131,743	6	前年度の課題と改善策	7	担当課コメント(評価・指摘事項)			
				導入前	35,307					266	H28年度	137,270
				H28年度	36,570					164	H29年度	137,537
				H29年度	38,415					147	対前年度比	
				対前年差	1,846					▲ 16		
				対導入前差	3,108					▲ 119	100.2%	
施設利用者の目標人数に若干達しなかった。今後、施設のPRを効率的に行い、施設の利用促進に繋げていきたい。		施設の認知度も向上してきており、今後、更なる利用者が見込まれるので、質の高いサービスを提供できるようにし、また効果的なPRを行うことにより、施設利用者数の増加に取り組んでいただきたい。										

- 【職員数】**  
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
- 【主な事業】**  
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
- 【事業収支(コスト・収入)】**  
指定管理者制度導入前や導入後(H28・29)の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。「対前年差」は「H29年度実績-H28年度実績」、「対導入前差」は「H29年度実績-導入前の実績」の計算により算出しています。これらの差がマイナスの場合は、「▲」の表記をしています。
- 【5段階評価】**  
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。

≪判定基準≫

5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。

4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。

3：協定や仕様書の内容とおり業務を履行し、目標水準を達成した。

2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。

1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。
- 【サービス向上のための取組(実績)】**  
指定管理者が実施したサービス向上の取組や自主事業を挙げています。
- 【前年度の課題と改善策】**  
指定管理者と担当課が認識している前年度(H29)の課題と、今後の改善策の内容です。
- 【担当課コメント(評価・指摘事項)】**  
前年度(H29)の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。

≪9つの評価項目の内容≫

  - 施設利用状況…施設利用者数の実績
  - 職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置
  - コスト削減…管理経費削減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト削減に向けた取組
  - 収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組
  - 設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
  - 危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
  - 自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組
  - サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組
  - 利用者評価…利用者アンケート等による評価